

川神裕司 かわ・かみ・ひろ・し 後援会だより

No. 1
H7年11月発行

発行責任者

後援会長

小河修二

「後援会だより」

発行によせて

本年四月の市議会議員選挙は例をみない激戦の中、皆様のおかげをもちまして、川神裕司を初当選させていただき深く感謝申し上げます。

皆様との公約を全うすることとはもちろんのこと、後援会として市民の皆様への市の手柄をわかりやすくお伝えするために「後援会だより」を発行することになりました。

川神裕司の考えや行動、そして行政の報告をわかりやすく取り上げて掲載したいと思えます。是非皆様のご意見を頂き、市政に伝えていくパイプ役もつとめていきたいと思えます。

我々が愛する町「浜田」も今、大きな曲がり角にあります。少しでも良い町にし、我々

昭和三十三年二月一日川神家の長男として誕生した。小さい頃から、腕白坊主で、すくすく育った彼は、何ごとにも興味を示し、剣道をこよなく愛す、赤胴鈴ノ助の様な志の強い、泣き顔を見せない少年であった。しかし彼にも弱い所があり、ある日野球のルールをあまり知らない彼は、いきなり塁に走ったという、おちゃめな少年であった。その後彼は、県立浜田高等

の子どもに残すため、一番身近で、一番小さな行政のことに常に興味を持ち続けなければなりません。人任せにした時

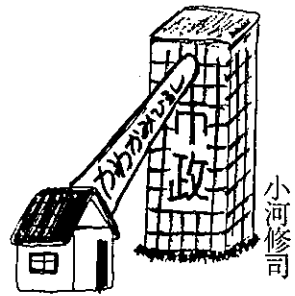
初の一般質問

「緊張しました。」

皆様方の力強いご支援により議会に送り出して頂いて、はや六カ月が経過しました。この間自分自身も必死に勉強をさせて頂いております。

さて、今回の九月議会は、議員になって初めての定例会でありました。今回の議案は、平成七年度一般会計補正予算十億四千六百万円の審議をは

にその町は衰退を始めます。一つでも多くの「夢風船」を後援会の皆様、市民の皆様と飛ばしていきたいと思えます。



小河修司



かわかみひろし

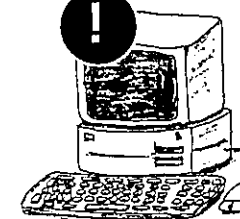
プロフィール

学校に進み、昭和薬科大学に入学。大学時代は、こよなく麻雀を愛した彼は、その後思いう所があり、再び少年時代の様な赤胴鈴ノ助にもどる。その後成和産業に就職、一念発起、市会議員に立候補し、めでたく皆様のお陰で市会議員の道を一歩踏み出した。
地元浜田の人々のために、夢風船を飛ばそうと、日夜少年時代の様な気持ちで頑張っています。

医療・福祉と情報化の合
体パソコン通信、衛生通信、CATV(有線テレビ)等の言葉を耳にしたことがあり
りますか?

ま
ち
づ
く
り

一
言
提
言



これは二十一世紀へ向けた、新しい情報通信の方法の一つです。こういった新しい情報通信を使って、医療福祉の分野でも新しい試

みが行なわれています。例えば、CT画像の送信による遠隔地診断やねたきり老人の方へのテレビ電話等の利用による在宅支援等があります。
今後浜田市においても、医療、福祉の充実のために「まち」の情報化を積極的に進める必要があります。

浜田市における
地域情報化に関して
この質問に関しては、議会だよりに掲載の予定です。

浜田市における
救急救命体制に関して

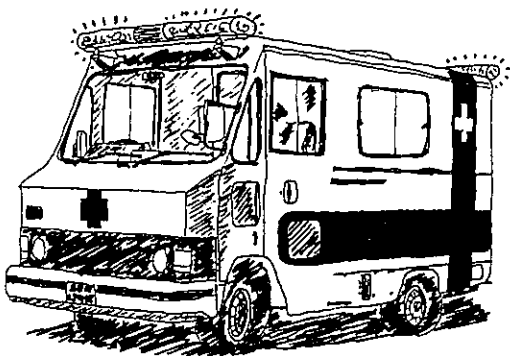
三次救急救命病院がない浜田圏域に住む住民にとって、医療問題は、最も重要な問題である。現状では、国立浜田病院に頼っている部分がほとんどであり、この整備拡充が望まれるところである。

① 国立浜田病院に対して三次救急に対応できるような整備拡充をどのようにお願いしているのか。

② 初期医療(病院へ到着前までの医療)の充実が救命率のアップにつながるが、中でも救命救急士存在は大きい。この点、その養成

計画並びに高規格救急車の整備計画はどう考えているか。

③ BLS(一次心肺蘇生法)も救命に対して大きな効果をもたらすが、市民に対しての普及啓発活動をどう行っていくのか。



もっと輝いて! 浜田の未来 飛ばしてみよう夢風船

答弁

国立浜田病院の拡充問題に
対しては、医師会とも協力し
て協議会を作り、現在検討中
であります。脳疾患関係にお
いては、かなり充実してきて
います。救命救急士に関して
は、現在一名を養成中であり、
今後も養成に対して、必要性
を感じる。高規格救急車に対
しては、財政的な面もあり現
在検討中である。人工呼吸や
心臓マッサージ等のBLSは、
『広報浜田』等で研修会の案
内をしているが、受講者が少
なく市民の方々の参加を望む
ものであります。

行政組織内における
人材教育の
将来展望について

今後二十一世紀へ向けて、
「まちづくり」は行政内部の
職員のやる気や資質によって
左右されると考える。より優
れた人材が重大と考えるが、

議員活動奮戦レポート

8月

- 2日 浜田市立休日応急診療所運営委員会
- 5日 まちづくりデザイン会議
- 9日 TSL寄港式典
- 18日 国際交流推進検討委員会
- 22日 島根県情報化促進懇話会
- 25日 第355回市議会臨時会
市議会全員協議会

9月

- 4日 島根県情報化促進懇話会
- 5日 第356回市議会定例会
(18日間)
- 9日 浜田市消防団操法訓練大会
- 21日 浜田観光協会総会
- 28日 総合福祉センター建設委員会
- 29日 文教厚生調査会

10月

- 18日 民間保育園園長懇談会
- 24～ 文教厚生委員会第2回視察
(大田市、倉吉市)
- 25日 全員協議会(浜田、益田拠点
都市地域基本計画について)
- 27日

答弁

現在の職員研修カリキュラム
は効果が出ているのか。また、
資質を高めるための民間企業
への出向研修や、十分専門的
な問題を解決できる能力をも
つスペシャリストの育成はど
うか。

現在、十分検討を重ねたカ
リキュラムで実施をしている
が、今後は、様々な研修も取
り入れて、問題解決のできる
能力をより高めていきたい。
研修費も来年はさらに増額し
て、より広く研修の機会を与
え資質の向上やコスト意識の
向上を図っていきたい。



常任委員会あ・ら・かると

常任委員会って何？

○常任委員会って何？

常任委員会というのは、
現在、経済、建設、総務そ
して文教厚生等の4つがあり
ます。議員は、このどこか
の委員会に属して活動する
こととなります。役割とし
ては、議会の中で負託され
る案件を審議したり、各々
の関わる分野からの陳情を
審査したりします。

○川神議員は、どの委員会に
属しているのですか？
文教厚生委員会に属して
います。

○文教厚生委員会は、どんな
事を担当するのですか？
文教厚生委員会は、主と
して福祉、医療、教育、文
化、環境等をより深く扱い

知っていますか
ちよっとした

『浜田の宝物』

ウオッチング
日和山方角石

日和山とは港に出入りする
船の安全を図るために天候や
風向を観察した山のことです
浜田には、この日和山が、
外ノ浦、高尾山、瀬戸ヶ島の
三ヶ所にあり、外ノ浦湾頭の
日和山の山頂に方位を刻んだ
方角石があります。これは、
一八三四年に設置されたと記
され、上面に十二支が記され
た直径一十七センチメートル、
地上部の高さ三十センチメー
トルの堀立式で、この式のも
のは、全国に四ヶ所しかない
という。また、一つの港に三
ヶ所の日和山があるのは、全
国で伊豆の下田と浜田だけ
のこと。江戸時代の隆盛がし
のばれる宝物と思います。

事務局通信

○さる八月二十六日「夢風船
を飛ばす会PART1」とし
て開きました、国際交流員
の股波氏(中国山東省出身)
を迎えての市政報告会並び
に交流会は、皆様方の暖か
いご支援により大盛会のう
ちに終了させて頂くことが
できました。心より御礼申
上げます。
今後皆様方と一緒にな
って「まちづくり、ひとづ
くり」を考えて参りたいと
思います
○今後の活動予定
十一月 まちづくり報告生会
十二月 夢風船を飛ばす会
パルコエクリス

所属各種委員会

議員として常任委員会以外
に種々の委員会に所属して頑
張っています。

- ☆石中央文化ホール運営委員会
- ☆浜田市国際交流推進検討委
員会
- ☆島根県立国際短期大学に対
する支援基金運営委員会

- ☆障害者福祉都市推進協議会
- ☆浜田市立休日応急診療所運
営委員会
- ☆学校給食問題協議会
- ☆浜田室内プール運営委員会
- ☆世界子供美術会(仮称)検
討委員会
- ☆市議会たより編集委員会



もっと輝いて！浜田の未来 飛ばしてみよう夢風船